

患者さんのための 医科歯科連携

～歯科からのお願い～



公益社団法人

岐阜県歯科医師会

〒500-8486 岐阜市加納城南通り1丁目18番地

TEL:058-274-6116 FAX:058-276-1722

HP <http://www.gifukenshi.or.jp>



ぎふけんし

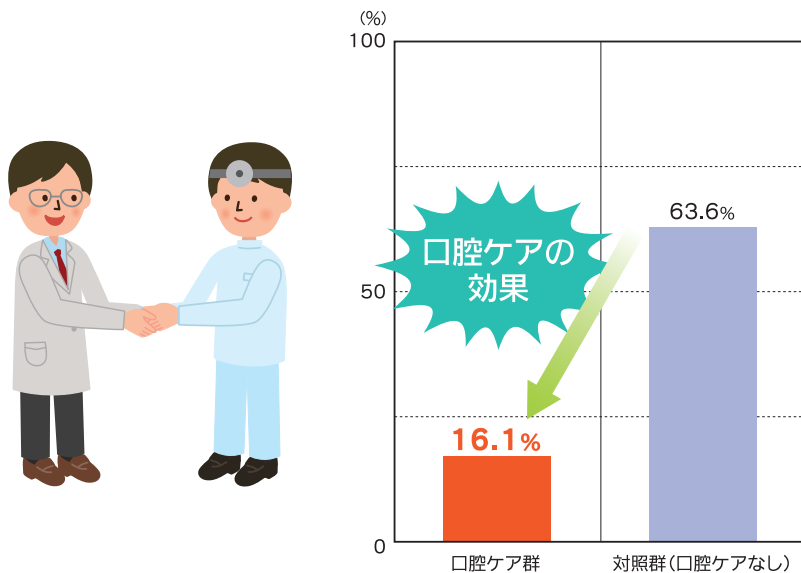
検索

岐阜県歯科医師会

周術期における口腔機能管理 (周術期口腔機能管理)

がんなどの治療のために手術療法、化学療法、放射線療法などで入院する期間と入院前後の期間を含めた一連の期間である「周術期」に口腔状態を良好に保つこと（口腔機能管理）は、術後合併症（術後肺炎、術後創感染、誤嚥性肺炎、人工呼吸器関連肺炎など）を減らすことができ、¹⁾ 頭頸部がん再建手術の術後合併症の発生率も63.3%から16.1%にまで低下すると言われています。（グラフ1）²⁾

グラフ1 〈頭頸部がん再建手術の術後合併症発症率の比較〉

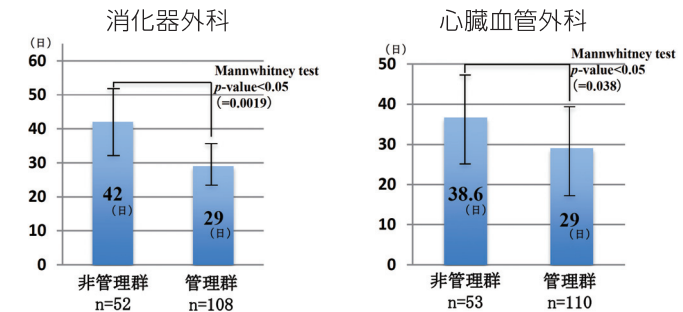


◆参考文献

大田洋二郎：がん治療による口腔合併症の実績調査及びその予防法に関する研究。厚生労働省がん研究報告集 2003

歯科医院で口腔機能管理を適切に行うことにより、手術患者の在院日数の削減が可能になり、また、入院診療における検査・投薬・注射などの医業支出全体を2%削減できる^{3) 4)}という報告もあります。（グラフ2）

グラフ2 〈口腔機能管理等による効果と医科歯科連携が効果的に機能している事例〉



◆参考文献

口腔機能管理等による効果と医科歯科連携が効果的に機能している事例 日本歯科医師会 2014

「周術期口腔機能管理」とは、「周術期」における口腔合併症を予防・緩和して良好な状態でのりきるために、口腔状態を適切に管理することです。

歯科医院で行う口腔機能管理

- 口腔内の診査
- 歯みがき指導
- PMTC (Professional Mechanical Tooth Cleaning)
※歯科医や歯科衛生士が専門器具を使い歯垢や着色を除去する
- 義歯清掃や調整
- 動揺歯の固定 など

口腔ケアで一度口腔内を清潔にして、歯垢（プラーク）が少ない状態にしておくと、約1週間は唾液中の細菌数を低いレベルに保つことができ、⁵⁾ 歯科医療従事者でない看護師でもケアがしやすくなり、施設のマンパワーの有効活用にも貢献できます。



口腔ケア前



口腔ケア後

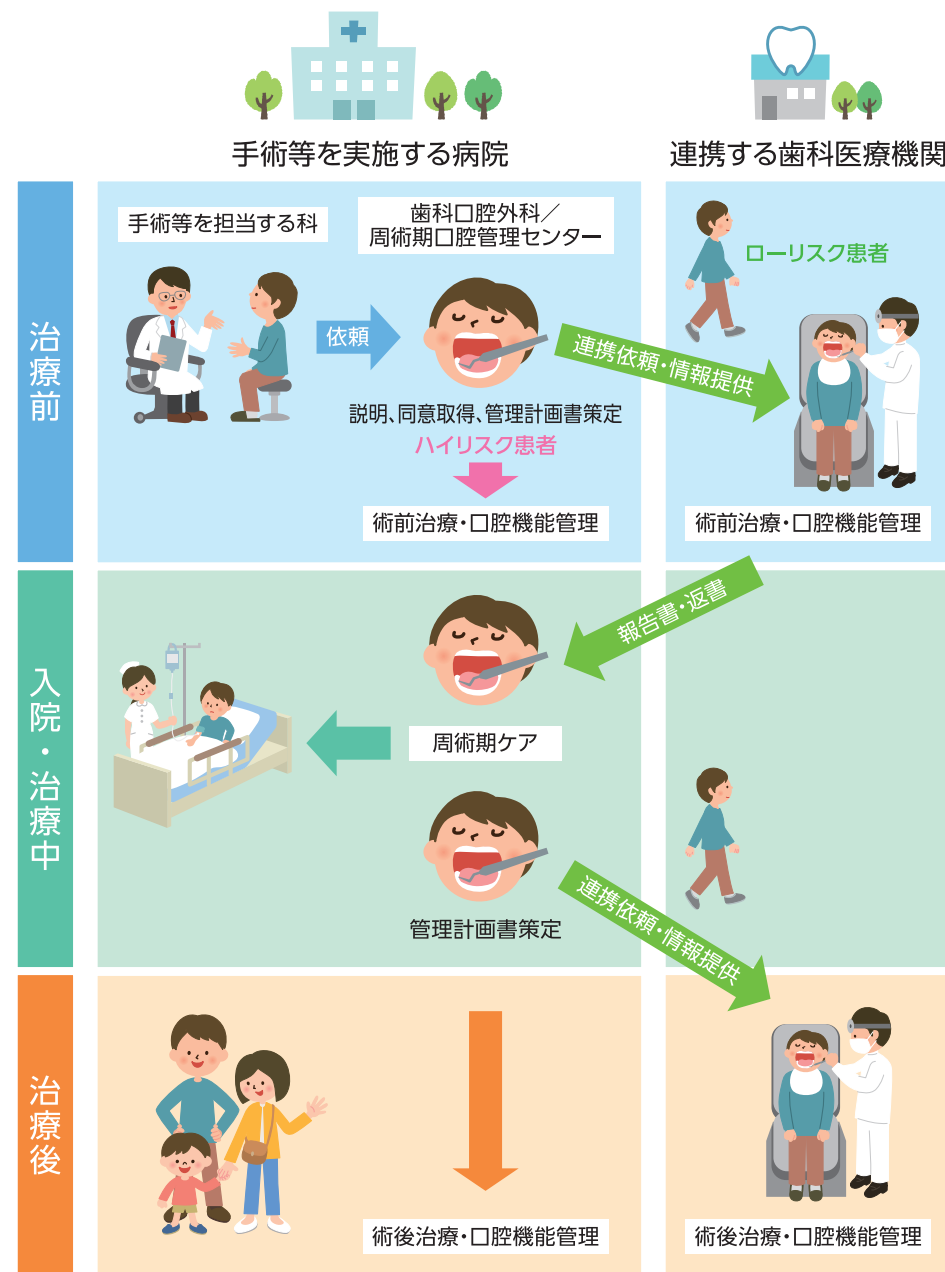
かかりつけ歯科医院で周術期口腔機能管理を受ける場合は、必ず手術を受ける病院からの診療情報提供書が必要です。

周術期口腔機能管理手術加算：200点（医科点数）

歯科医師による周術期口腔機能管理の実施後1ヵ月以内に悪性腫瘍手術などを全身麻酔下で実施した場合は、200点を所定点数に加算できます。

◆参考文献

- 1) 厚生労働省ホームページ 第259回中央社会保険医療協議会 中医協専門委員会提出資料 2013年11月22日
- 2) 大田洋二郎 がん治療による口腔合併症の実績調査及びその予防法に関する研究。厚生労働省がん研究報告集 2003
- 3) 大西俊郎、島末喜美子：周術期における口腔ケアの有用性についての検討 看護技術 51(14)：1304～1307 2005
- 4) 山田みつ美、大西俊郎：口腔ケアセンターへ開設5年を経過して その先に見えてきたもの～ 日口腔ケア会誌 4(1)：12～16 2010
- 5) 奥田克爾：口腔内バイオフィーム デンタルプラーク細菌との戦い 第1版 161～167 医歯薬出版 東京 2004



●適応だと思われる患者さんがいらっしゃいましたら歯科へ紹介をお願いいたします。

歯科医師と連携した 栄養サポートチームに対する評価

2010年度診療報酬改定で「栄養サポートチーム(NST)加算」が創設されました。これは医師・看護師・薬剤師・管理栄養士からなるNSTを組織し、「回診・カンファレンス」「栄養治療実施計画の作成」「退院時などの指導」などを行うことを評価するものでした。

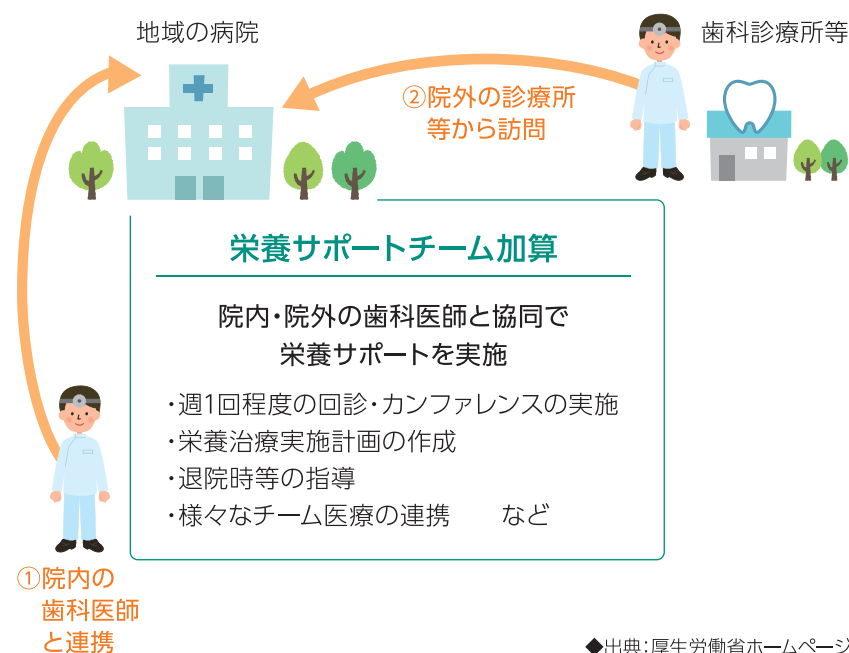
そして、2016年度診療報酬改定では医科歯科連携を推進し、入院患者の栄養状態の改善を図るため、院内または院外の歯科医師が参加した場合に「歯科医師連携加算(50点)」(栄養サポートを実施した場合の入院基本料等加算の栄養サポートチーム加算)が創設されました。



NSTに歯科医師が参加することで、「口腔内の環境が改善し、経口摂取が可能となり、栄養摂取量が増加することにより一時退院も可能になる」などの大きな効果があることが分かりました。

また、歯科医師を配置していない医療機関であっても、院外の歯科医師と連携することで同様の効果が上がることが期待できます。適応だとと思われる患者さんがいらっしゃいましたら歯科への紹介をお願いいたします。さらに在宅などの訪問診療時にも栄養サポートを連携していきます。

歯科医師と連携した栄養サポートチーム加算



◆出典:厚生労働省ホームページ

歯科金属アレルギーと CAD/CAM冠を使った治療

歯科金属アレルギーは、口腔内の金属が原因であるにもかかわらず、その症状は口腔内にほとんど発症せず、口腔内から離れた全身に様々な皮膚症状として表れます。このことは難治性皮膚アレルギーの中に歯科金属アレルギーが原因・悪化因子となっている症例が存在することを示唆します。

適切な医科歯科連携が構築されれば、歯科金属アレルギーが原因になっている難治性皮膚疾患の症例を見つけ出し、治療に導くことができるかもしれません。¹⁾

金属アレルギーで起こる代表的な疾患²⁾

- アレルギー性接触皮膚炎
- 皮膚および口腔・肛門粘膜の扁平苔癬
- 全身の湿疹(貨幣状湿疹やアトピー性皮膚炎)
- 異汗性湿疹(掌蹠膿疱症、口囲皮膚炎、口唇炎)

歯の金属が原因でアレルギーが生じている場合、金属冠を除去して、金属を使わないCAD/CAM冠を使って大臼歯まで治療することができるようになりました。

適応だと思われる患者さんがいらっしゃいましたら歯科への紹介をお願いいたします。

歯科医院にご紹介される場合には、金属アレルギーに関する診療情報提供書をお願いいたします。

●^{キヤド キヤム}CAD/CAM冠とは

ハイブリッドレジン(プラスチックとセラミックを合わせた材料)のブロックをCAD/CAM装置で削り出して製作するクラウン(被せ物)です。



CAD/CAM冠装着前



CAD/CAM冠装着後

◆参考文献

- 1) 高永和ら：見分けて治そう！歯科金属・材料アレルギー クインテッセンス出版株式会社 2015
- 2) 中山秀夫ら：GPのための金属アレルギー臨床 第1版 東京：デンタルダイヤモンド社 2003

睡眠時無呼吸症候群の治療 (スリープスプリント)

潜在患者が500万人とも言われる睡眠時無呼吸症候群、中でも深刻なのが閉塞性睡眠時無呼吸症候群で、現在CPAP(経鼻的持続陽圧呼吸療法)による治療が一般的ですが、歯科医による治療も可能であることはご存知でしょうか。口腔内にマウスピースを装着する方法で、保険診療による治療が可能です。



もちろんすべての患者さんに対応できる治療法ではありませんが、適応として肥満の程度が軽度で、画像検査にて下顎の後退が確認できており、上気道が狭いことが判明している場合です。簡単なチェック法は、下顎を前方に移動させることによっていびきの音が少なくなる、または、なくなる人に効果があると考えられています。

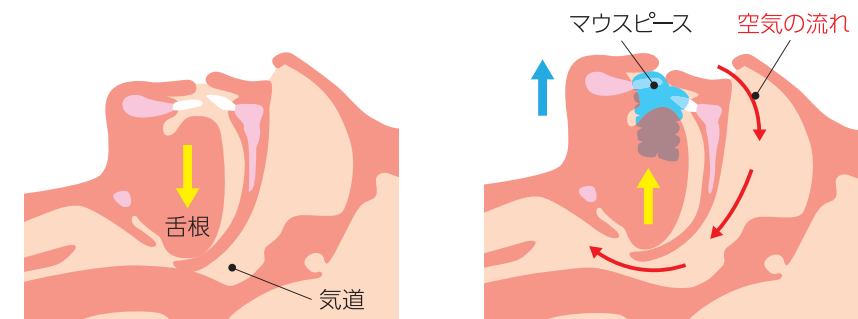
上下歯列にマウスピースを装着し、下顎を前方に誘導、移動させて固定することにより、狭窄した上気道を広げ、通気性をよくさせようとするものです。また、鼻呼吸を促す効果もあります。

歯科的な条件として、①重度の歯周病でないこと②歯により安定した咬合が得られていること③顎関節症でないこと④鼻呼吸ができること一などがありますが、これらは(鼻呼吸は耳鼻科領域ですが)こちらで診査・診断いたしますので、適応だと思われる患者さんがいらっしゃいましたら歯科への紹介をお願いいたします。

歯科医院にご紹介される場合には、閉塞性睡眠時無呼吸症候群に関する情報提供書をお願いいたします。

口腔内装置はどのように睡眠時無呼吸を予防するのか？

下顎を少し前に出して固定する



舌根が下がっている状態

- 下顎が下がっている。
- 下顎に付着している舌も下がる。

マウスピース装着

- マウスピースで下顎が前に出るように固定することで、下顎と舌が持ち上がり、気道拡大する。

◆参考文献：日本歯科医師会ホームページ